

平成24 年度（ 23 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 平成 24 年 10 月 2 日

1 事務事業 の 現状 (DOC)	事務事業名	No. 560804	療養給付費負担金事務				主管課名	保険年金課			
	この事務事業 の位置	政策	誰もが健康で生きがいのある暮らし				課長名	塚田 芳司			
		施策	生涯健康で安心して暮らし続けられるまち								
		基本事業	後期高齢者医療制度の推進								
(1) 事業の概要											
平成20年4月より後期高齢者医療制度の開始に伴い、後期高齢者の療養費に対する負担金が必要となった。						(5) 活動指標(事務事業の活動量を表す指標) … 数値は(9)					
						名 称		単 位			
						保険料納付額		千円			
						その指標					
(23年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)		広域連合において取りまとめられた後期高齢者医療費に応じて必要となる負担金を納付する									
24年度計画	前年と同様 変更あり	変更内容	制度改正により高額介護合算療養費が含まれる								
(2) 対象(この事業の対象、範囲となる人、物) 後期高齢者医療制度の被保険者となるべきもの						(6) 対象指標(対象の大きさを表す指標) … 数値は(9)					
						名 称		単 位			
						75歳以上の方		人			
						65歳以上で一定の障がい有する方		人			
(3) 意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか) 療養費の負担を通じて後期高齢者医療保険制度を円滑に運用する						(7) 成果指標(意図の達成度を示す指標) … 数値は(9)					
						名 称		単 位			
						療養給付費負担金額		千円			
(4) 結果(上位基本事業の意図：基本事業にどのように貢献するか) 公平な負担のもと、健康で安心して暮らしてもらう						(8) 結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) … 数値は(9)					
						名 称		単 位			
						後期高齢者医療被保険者数		人			
						後期高齢者医療保険料収納率		%			
(9) 事務事業の各種指標の実績と見込及び目標											
指標	年度	単 位	22年度実績値	23年度実績値	24年度計画値	25年度目標値	26年度目標値	27年度目標値			
(5)の活動指標		千円	248,826	264,167	285,300	308,124	332,773	359,394			
(6)の対象指標		人	3,013	3,090	3,180	3,403	3,641	3,896			
		人	533	590	590	590	590	590			
(7)の成果指標		千円	185,883	180,646	217,484	245,756	277,704	313,805			
(8)の結果の成果指標		人	3,013	3,353	3,450	3,691	3,949	4,225			
		%	98.8	98.9	98.9	98.9	98.9	98.9			
(10) 予算費目	会計	01 一般会計				款	03	項	01	目	08
(11) コスト	年度	22年度実績値	23年度実績値	24年度計画値	25年度目標値	26年度目標値	27年度目標値				
事業費(決算又は予算額)	単 位	185,883	180,646	217,484	230,533	244,364	259,025				
A 財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0				
	県支出金	千円	0	0	0	0	0				
	地方債	千円	0	0	0	0	0				
	その他	千円	0	0	0	0	0				
	一般財源	千円	185,883	180,646	217,484	230,533	244,364	259,025			
人件費 B	千円	3,251	3,206	3,206	3,206	3,206	3,206				
正職員従事時間×人数	時間×人	400×2	400×2	400×2	400×2	400×2	400×2				
正職員以外の人件費	千円	300	200	200	200	200	200				
その他費用 C	千円	0	472	472	472	472	472				
トータルコスト A+B+C	千円	189,134	184,324	221,162	234,211	248,042	262,703				
単位あたりコスト (トータルコスト /(6)の対象指標)	千円/人	63	60	70	69	68	67				
	千円/人	355	312	375	397	420	445				
	千円/人										

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名 No. 560804 療養給付費負担金事務	
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？ 平成20年4月 から	(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？  今後、対象者が増加し、それによる負担金の増額が見込まれる。
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？  平成20年4月より後期高齢者医療制度の開始に伴い、後期高齢者医療保険受給者の療養費に係る負担金の納付が必要となった	
	(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？ 変化していない 変化している	

3 評価(SEE) 目的妥当性 有効性 効率性 公平性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務 自治事務	根拠法令 法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する 根拠法令 この事務を行う根拠又は理由	高年齢者の医療の確保に関する法律 後期高齢者の医療保険制度の安定化のため		
	(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	結びつく 結びつかない	理由			
	(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	できる できない	拡大 縮小	内容		
	(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	できる できない	追加 拡充 絞込み	内容		
	(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい 多少影響がある 影響はない		理由 又は 内容		
	(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？ 1-(7)の成果指標を向上させることはできませんか？	できる できない		理由 又は 内容	国によって制度が決まっている。	
	(7)類似又は関連する事業はありませんか？ また、類似事業との再編で費用対効果が向上しませんか？	ある ない	庁内事業 庁外事業	類似事業名 類似事業との再編の可能性	ある ない	内容
	(8)現在の成果水準のままでは事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある ない		内容		
	(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	ある ない		内容		
	(10)受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	ある ない	現状で適正 検討が必要	内容		

4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
		コストの方向性	維持	事業費の方向性	維持	成果の方向性	維持
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど	当初、平成25年度に制度の改正が予定されていたが、現時点において将来的な医療制度が明確化されていない。					